


「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)

2019年 6 月 15 日	
所属部局・職	野生動物研究センター・修士課程学生
氏名	義村 弘仁

1. 派遣国・場所 (〇〇国、〇〇地域)	
神戸市	
2. 研究課題名 (〇〇の調査、および〇〇での実験)	
飼育下ユキヒョウの行動観察および採糞	
3. 派遣期間 (本邦出発から帰国まで)	
2019年5月21日 ~ 2019年6月4日 (14日間)	
4. 主な受入機関及び受入研究者 (〇〇大学〇〇研究所、〇〇博士/〇〇動物園、キュレーター、〇〇氏)	
神戸市立王子動物園	
5. 所期の目的の遂行状況及び成果 (研究内容、調査等実施の状況とその成果：長さ自由)	
写真(必ず1枚以上挿入すること。広報資料のため公開可のもの)の説明は、個々の写真の直下に入れること。別途、英語の報告書を作成すること。これは簡約版で短くてけっこうです。	
<p>今回の調査では飼育下のユキヒョウにおける植物食行動を研究するため、行動観察および採糞を行った。対象個体が放飼されている間、目視による観察を行い、全行動を連続記録した。また、期間中、飼育担当の方に毎日朝夕2回糞を全量回収していただいた。加えて、ジャガー・ライオン・アムールヒョウといった他のネコ科も定点カメラによって行動を記録した。</p> <p>14日間の観察期間のうち9日間でユキヒョウが植物を食べる様子を観察した。また、現時点で全ての動画を確認できてはいないが、ライオンの雌が植物を食べている様子が記録されていた。</p> <p>ユキヒョウは特定のイネ科植物を食べていることが多かった。ユキヒョウには植物種に対して選好性がある可能性が考えられる。</p> <p>現在は採取されたユキヒョウの糞中に含まれる毛と植物の量を調査中である。</p>	
図1:ユキヒョウの雌が植物を食べている様子	
6. その他 (特記事項など)	